

益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査

調査ご協力のお願い

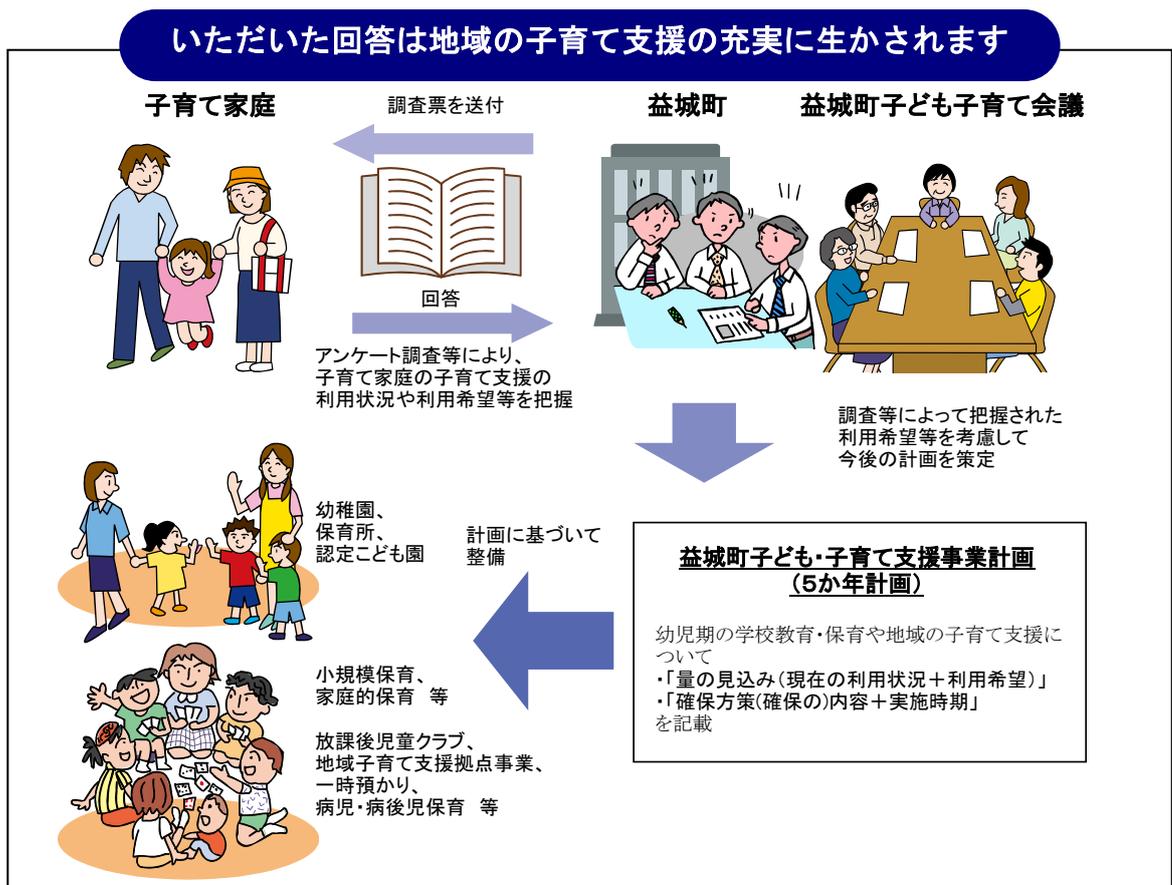
益城町では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、平成27年度から計画的に給付・事業を実施することとしています。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査の趣旨をご理解いただき、本アンケートへのご協力をよろしくお願ひいたします。

なお、この調査へのご回答は、この調査の目的以外には使用いたしません。

平成26年2月 益城町長 住永 幸三郎



【このアンケートに関する問合せ】

益城町子ども課 保育係

電話 096-286-3111(内線 261) FAX 096-286-4523

回答するに当たってお読みください。

ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもの保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、乳児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

ご記入に当たってのお願い

1. この調査票は、宛名のお子さんについてご記入ください。
2. 鉛筆か黒または青のボールペンではっきりとご記入ください。
3. 回答は、質問ごとに「1つ」「いくつでも」「数値でご記入ください」などのことわり書きがありますので、設問をよくお読みになってご回答ください。
4. 「その他()」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
5. 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
6. 記入後の調査票は、記入もれがないかをご確認のうえ、同封の返信用封筒で

2月18日(火) までにご投函ください。(切手不要)

■お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

必

1. 飯野 2. 広安 3. 益城中央 4. 津森 5. 広安西

※お住まいの小学校区が分からない方は()内に行政区名をお書きください。

行政区名()

■封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □□年 □□月生まれ

必

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの数 □人 末子の生年月 平成 □□年 □□月生まれ

任

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

必

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

必

■子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母

5. その他()

必

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

任

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒問 7-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒問 7-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない ⇒問 10 へ	

★問7で「1. 」または「2. 」に○をつけた方にうかがいます。

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

任

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

★問7で「3. 」または「4. 」に○をつけた方にうかがいます。

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

任

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

☆みなさんにうかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒問8-1へ 2. いない／ない ⇒問9へ

任

★問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------------------|------------------|--------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設(つどいの広場・子育て支援センター等)・NPO | | |
| 5. 保健所 | 6. 小学校の教諭 | 7. 民生委員・児童委員 |
| 8. かかりつけの医師 | 9. 自治体の子育て関連担当窓口 | |
| 10. その他(【例】学童保育 | |) |

任

問9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

任

■宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
【ひとり親の方の場合は、ご自身の設問のみお答え下さい。】

必

<p>①母親</p> <p>当てはまる番号1つに○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒問 9-1 へ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒問 9-1 へ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒問 9-1・問 9-2 へ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒問 9-1・問 9-2 へ 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問 9-3 へ これまで就労したことがない ⇒問 9-3 へ 	<p>②父親</p> <p>当てはまる番号1つに○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒問 9-1 へ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒問 9-1 へ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒問 9-1・問 9-2 へ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒問 9-1・問 9-2 へ 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問 9-3 へ これまで就労したことがない ⇒問 9-3 へ
--	--

★問 10 で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、また、家を出るおよびその時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

任

<p>①母親</p> <p>1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間</p> <p>家を出る時刻 □ □ 時</p> <p>帰宅時刻 □ □ 時</p>	<p>②父親</p> <p>1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間</p> <p>家を出る時刻 □ □ 時</p> <p>帰宅時刻 □ □ 時</p>
---	---

★問 10 で「3. 」または「4. 」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
問 10-2 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

必

①母親	②父親
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

★問 10 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-3 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

必

①母親	②父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
<p style="text-align: center;">↓</p> 希望する就労形態 【アまたはイに○をつけ、口内に数字をご記入ください】	<p style="text-align: center;">↓</p> 希望する就労形態 【アまたはイに○をつけ、口内に数字をご記入ください】
<p>ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間</p>	<p>ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間</p>

☆みなさんにかがいます。

■お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 11 ふだん、宛名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「児童育成クラブ」の場合には、利用時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください。

「児童育成クラブ」…放課後、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

必

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週	日くらい
6. 児童育成クラブ[学童保育]	週	日くらい →下校時から□□時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※2	週	日くらい →□□時から□□時まで
8. 部活動	週	日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「ファミリー・サポート・センター」…地域住民が子どもを預かる事業。

問 12 宛名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「児童育成クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

必

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週	日くらい
6. 児童育成クラブ[学童保育]	週	日くらい →下校時から□□時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※2	週	日くらい →□□時から□□時まで
8. 部活動	週	日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

★問 11 または問 12 で「6. 児童育成クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。
該当しない方は、問 14 へお進みください。

問 13 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、児童育成クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

任

(1)土曜日	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
(2)日曜・祝日	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで

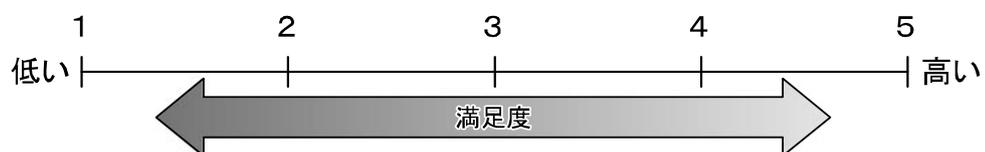
☆みなさんにうかがいます。

問 14 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の児童育成クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

任

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
--	------------------------

問 15 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つ○をつけてください。



必

最後に、益城町での子育てに関して、ご意見ご要望などがありましたらお聞かせください。

必

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ、2月18日（火）までにご投函ください。